

(別紙)

令和6年6月定例会議 一般質問【日曜議会】

11 番議員 前田 せつよ

高齢者に寄り添うさらなる施策を

高齢者が住み慣れた地域で、その人らしく笑顔で暮らしていくため、住民サービスの向上に直結するさらなる施策が必要であると考え次の項目を問う。

- (1) 高齢者となり、自動車運転免許証返納後の移動手段について、多くの方は足膝の痛み等から、ふらつきが心配で自転車の運転を躊躇する。そこで、移動手段を確保するための一つとして、安定感のある「シルバーカー（高齢者用手押し車）」を購入したいが、高額なので費用の一部を補助して欲しいと町民の声がある。町の考えは。
- (2) 庁舎におけるワンストップ総合窓口の運用について、高齢者を始めとする町民に寄り添ったサービスが、さらに求められている。例えば、加齢に伴い手足のしびれや老眼が進み「役場窓口で手続きのために字を書くことは負担で憂鬱になる」と町民の声を聴く。取り組みとして、事務の効率化が図られることから「書かない窓口」の設置が必要と考える。町の見解を問う。